

事業所における自己評価結果 (公表)

公表日: 令和6年4月1日

こども発達支援室ハンモック

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		
	②	職員の配置数は適切である	○		法令で必要とされる配置基準に従って人員配置を行っております
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		施設内にはスロープ・手すり・車いす対応のトイレなどを設置しバリアフリー化の配慮をしております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日の清掃・消毒を行い清潔な環境に留意しています。子どもたちが生活しやすい環境づくりのための整理整頓に努めております。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		日々のミーティング、カンファレンスで情報共有を行い、目標と課題達成に向けて取り組んでおります
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様のアンケート調査を実施し、ご意向に沿った支援につながるよう業務改善に努めております
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		アプリ内資料室とホームページに結果を掲載し、連絡帳アプリで公表したことをお知らせします
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者による外部評価は行っておりません
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部講師による勉強会の開催、施設内の勉強会を行っております
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		お子さまと保護者様のご要望、ご意向を伺い、アセスメントシートを用いて課題を整理し、児童発達支援計画を作成しております
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○	標準化されたアセスメントツールを使用していませんが、個別の発達段階と行動の状況に応じたアセスメントを行っております
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		ガイドラインに示されている必要な項目を設定し、計画を立てております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援方針や支援内容を共有し、日々の支援に反映させております
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		保育士、指導員を中心に理学療法士、看護師とともに活動プログラムを考案し、実施しております
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		日々の活動では、個別の発達状況に合わせた活動を設定し提供しております。また、季節にちなんだ行事やイベントを実施しております
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個々の発達や特性に応じ、集団生活への適応・社会性の視点から個別支援計画を作成しております。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝のミーティングで、支援内容、役割分担について共有しております。また、保育チームのカンファレンスで支援の内容や役割分担の打ち合わせや振り返りを行っています
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後の他の業務により、毎日振り返ることはできていませんが、週に1日以上は支援内容を振り返る時間を設け、課題等を確認しております
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援記録や日報、連絡帳アプリで支援内容を記録し、支援につなげています
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6か月に一回以上、支援員と児童発達支援管理責任者がお子さまの活動の様子を観察して支援内容が適しているか相談しながら見直しを行っております
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		担当者会議には、児童発達支援管理責任者またはお子さまの状況に精通した支援員が参加しております。参加できないときは、保護者様や相談員、サービス関係者と連携し情報共有させていただきます
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要時、地域の保健・福祉サービスの機関と情報共有を行い、連携し支援を行えるよう努めております
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		地域の専門機関や医療機関と情報共有し、適切な支援を行えるよう努めております
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		主治医より情報提供書に医療的ケアの指示を頂いております
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		ご家族のご要望に応じ移行先への情報提供をおこなっております
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		就学に向けてのご家族への相談支援を行っております。また、特別支援学校や地域の相談事業担当者等と連携し、お子さまの状況や支援内容の情報提供、情報共有を図っております。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		他の児童発達支援事業所や児童発達支援センターと情報共有し、助言を頂いております

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会がある		○	保育所等との交流を支援内容として組むことは難しく、機会を 設けることはできておりません。戸外活動での公園などでは 他の保育児童との交流がみられることがあります
	㉑	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の 子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		地域の連絡会に参加しております
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っている	○		登所時、降所時に保護者様にお話しさせて頂いております。 送迎車をご利用頂いている場合、お話しする時間がとりにく い状況にありますが、必要に応じ定期的に保護者様とお話し させて頂きたく機会を設けております。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して家族支援プログラム (ペアレント・ トレーニング等) の支援を行っている	○		保護者様のアンケート結果より、家族支援プログラムがどの ようなものかわからないとの回答もいただいております。職員 が家族支援プログラムの理解を深め、必要時にご家族の相 談に応じることができるよう努めます
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っている	○		見学时、契約時に説明させて頂いております
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、 これに基づき作成された「児童発達支援計画」 を示しながら支援内容の説明を行い、保護者 から児童発達支援計画の同意を得ている	○		児童発達支援計画は説明を行い同意を得ております
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対 する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っている	○		保護者様からの相談に応じ、必要なお声掛けや支援をさせ て頂いております。また、お子さまの状況に応じて個別に定期 的に相談支援を行っております。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	○		保護者懇談会を開催し、保護者様同士の交流の場を設けて おります。また、家族参加型の行事でもご家族同士やきょうだ い児同士の交流を持っていたく機会がありました
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速 かつ適切に対応している	○		相談や申し入れがあった場合、面談や電話にて適切に対応 するよう努めております。相談・苦情窓口を設置し、契約時に 説明させて頂いております。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に 対して発信している	○		月に一回のお便りで日々の活動報告、行事予定や支援員か らの情報提供を行っております。行事や連絡体制については 連絡帳アプリでもお知らせしております
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意している	○		契約時に個人情報使用同意書の承諾を頂いております
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	○		お子さまに対して手話やサイン、絵カード等を活用し、意思疎 通を図っております
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている	○		地域住民の招待等は行っておりません
非 常 時	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に 周知するとともに、発生を想定した訓練を実施 している	○		各マニュアルを作成、周知し職員がマニュアルに沿った行動 がとれるよう努めております 必要に応じ、マニュアル改訂を行い適切な行動がとれるよう 努めてまいります 保護者様へは契約時に緊急時の対応、災害時対応等の説 明を行っております

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っている	○		火災または震災を想定した訓練を1ヶ月に1回実施しております
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認している	○		契約時に予防接種やてんかん発作・内服薬情報を頂いております。てんかん発作の対応については主治医の情報提供書に沿って対応しております
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	○		事業所内の調理はありません。保護者様からの情報提供で対応しております。アレルギーのあるお子さまには食事トレーを色分けし配慮しております
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 している	○		ヒヤリハットの事例集を作成して事業所内で共有し、事故防止に努めております
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている	○		事業所内自己チェックや勉強会を行っております
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、児童 発達支援計画に記載している	○		契約時に説明し了承をいただいております。子どもの生命や身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束を行いません 個別支援計画書に身体拘束の項目を明記し、保護者様に説明しご了承いただいております

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。